

---

## 第5章 操作上の問題の取り扱い

### 章の概要

この章では、いくつかの操作上の問題を解決する方法について説明します。  
下記の事項が含まれています。

- 64ページの『点検の取り扱い』
- 66ページの『エラーコード』
- 70ページの『用紙ジャムの除去』
- 73ページの『印刷品質の問題』
- 74ページの『突発的な故障』

---

### 点検の取り扱い

点検とは、プリンターが操作員の注意を必要とする状態（エラーなど）にあることを操作員に知らせるものです。一部の点検（たとえば、「ハイキトナーボトルガ イッバイデス」）の場合には、プリンターは印刷を継続することができます。その他の点検（たとえば、「ハイキトナーボトルラコウカン」）では、問題が解決されるまでプリンターを停止しますので、解決のための処置をした後でプリンターを始動することが必要になります。

---

### 点検の表示

プリンターが正常に作動していない場合、以下のような状態となります。

- 「点検」ライトが点滅またはオンになる。
- その他のライトが点滅またはオンになります。
- ディスプレイに警報メッセージが表示される。
- ビープ音が鳴る。
- プリンターが停止する。

---

### 点検の確認

プリンターに点検を発見したら、以下のことを行う必要があります。

- 操作パネルの任意のスイッチを押す（ビープ音がオフになります）。
- スクロール・スイッチを押して、複数のメッセージがあるか調べる（メッセージがある場合は、表示されます）。
- 表示するメッセージがそれ以上ない場合は、「点検」ライトが点滅ではなく、オンの状態になる。

---

## 点検の解除

点検を解除するために必要な処置は、各点検ごとに異なります。たとえば、次のようになります。

- 用紙ジャムの点検： 用紙経路を空にして、用紙を再ロードする必要があります。
- ドア開放の点検： ドアを閉じなければなりません。
- 通信エラー： ホスト/ネットワーク制御センターへの連絡が必要になることがあります。

66ページまたは、116ページの『エラーコード』で、操作パネルのディスプレイに表示されるエラーコードおよび点検メッセージのリストを参照してください。エラーコードとその説明の他に、問題を解決するための処置も示されています。

点検解除の処理をした後は、「印刷」ライトがオフになります。プリンターを印刷可能状態に戻すには、「印刷」スイッチを押します。プリンターを始動できない場合は、エラーメッセージが表示されていないか確認してください。

## エラーコード

表 17. エラーコード

エラーコード	説明	操作員の処置
000 to 239	オペレーティング・システムの問題	エラーコードをメモして、保守を依頼してください。
<b>&lt;1-13&gt; 雷が発生している間は、安全のため、通信ポートや電話回線やその他のコネクタの接続や切り離しをしないでください。</b>		
240	トークンリング・ネットワークの問題	<b>&lt;1-14&gt; 通信ポート、電話回線、その他のコネクタを接続したり切り離す場合は、その前にプリンターの電源を切り電源プラグを抜いてください。</b> 1. プリンターの電源をオフにします。 2. LAN からネットワーク・ケーブルのプラグを抜き取ります。 3. プリンターの電源コードを差し込みます。 4. プリンターの電源をオンにします。 5. エラーが除去された場合、問題は LAN にあります。LAN 問題の報告手順に従ってください。 6. エラーがまだ存在する場合は、保守を依頼してください。
241	イーサネット・ネットワークの問題	
242 to 741	オペレーティング・システムの問題	エラーコードをメモして、保守を依頼してください。
742	イーサネット・ネットワークの問題	<b>&lt;1-14&gt; 通信ポート、電話回線、その他のコネクタを接続したり切り離す場合は、その前にプリンターの電源を切り電源プラグを抜いてください。</b> 1. プリンターの電源をオフにします。 2. LAN からネットワーク・ケーブルのプラグを抜き取ります。 3. プリンターの電源コードを差し込みます。 4. プリンターの電源をオンにします。 5. エラーが除去された場合、問題は LAN にあります。LAN 問題の報告手順に従ってください。 6. エラーがまだ存在する場合は、保守を依頼してください。
743 to 749	オペレーティング・システムの問題	エラーコードをメモして、保守を依頼してください。
750	トークンリング LAN カードの問題	<b>&lt;1-14&gt; 通信ポート、電話回線、その他のコネクタを接続したり切り離す場合は、その前にプリンターの電源を切り電源プラグを抜いてください。</b> 1. プリンターの電源をオフにします。 2. LAN からネットワーク・ケーブルのプラグを抜き取ります。 3. プリンターの電源コードを差し込みます。 4. プリンターの電源をオンにします。 5. エラーが除去された場合、問題は LAN にあります。LAN 問題の報告手順に従ってください。 6. エラーがまだ存在する場合は、保守を依頼してください。
751 to FFF	オペレーティング・システムの問題	エラーコードをメモして、保守を依頼してください。
0701	用紙切れ。用紙の終わり (EOF) センサーが、用紙の終わりを検出しました。	1. 用紙に裂け目、穴、反り、その他の欠陥がないか検査してください。 2. 用紙に問題があれば、それを訂正してください。 3. 用紙がセンサーに通されていることを確認してください。 4. EOF センサーを清掃します。 5. メッセージが消去されない場合は、メッセージをメモして、保守を依頼してください。
0704	パワー・スタッカーが用紙でいっぱいです。	1. パワー・スタッカーから用紙を取り除いてください。 2. エラーがまだ存在する場合は、保守を依頼してください。

0705	廃棄トナー・ボトル満杯エラーが起きました。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. トナー廃棄ボトルをチェックし、満杯のときは交換してください。</li> <li>2. トナー廃棄ボトルを取り外して再取り付けし、ボトルが正しく設置されているか検査してください。</li> <li>3. ボトルを正しく設置すると、トナー廃棄ボトル設定スイッチが起動することを確認してください。</li> <li>4. エラーがまだ存在する場合は、エラーコードをメモして、保守を依頼してください。</li> </ol>
0706	トナーが空です。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. トナーを追加してください。</li> <li>2. エラーがまだ存在する場合は、エラーコードをメモして、保守を依頼してください。</li> </ol>
0707	現像剤(デベロッパー)の交換が必要です。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現像剤を交換してください。</li> <li>2. 交換後、操作パネルのメンテナンスメニューからメッセージを解除してください。</li> <li>3. メッセージがまだ存在する場合は、エラーコードをメモして、保守を依頼してください。</li> </ol>
0709	HR クリーナーの交換が必要です。	エラーコードをメモして、保守を依頼してください。
070A	フューザー・ユニットの交換が必要です。	
070B	OPC ドラムの交換が必要です。	
070C	クリーナー・ユニットの交換が必要です。	
010E	廃棄トナー・ボトル再設置エラーが起きました。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. トナー廃棄ボトルを取り外して再取り付けし、ボトルが正しく設置されているか検査してください。</li> <li>2. ボトルを正しく設置すると、トナー廃棄ボトル設定スイッチが起動することを確認してください。</li> <li>3. エラーがまだ存在する場合は、エラーコードをメモして、保守を依頼してください。</li> </ol>
010F	パワー・スタッカーの用紙長セットが正しくありません。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. パワー・スタッカーの用紙長設定が正しいか確認してください。</li> <li>2. エラーがまだ存在する場合は、エラーコードをメモして、保守を依頼してください。</li> </ol>
0110	ヨークオープンエラーです。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ヨークユニットを取り外して再度取り付けし、正しく設置されているか確認してください。</li> <li>2. エラーがまだ存在する場合は、エラーコードをメモして、保守を依頼してください。</li> </ol>
0112	スイングフィンの停止位置が正しくありません。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. パワー・スタッカー内の用紙の折り畳み状態を確認してください。</li> <li>2. エラーがまだ存在する場合は、エラーコードをメモして、保守を依頼してください。</li> </ol>
0113	パワー・スタッカーのテーブル・ダウン・スイッチが動作しています。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. テーブル・ダウン・センサーをブロックしている用紙があれば取り除いてください。</li> <li>2. ST パネルの「UP」スイッチを押して、テーブルが上がるか確認してください。</li> <li>3. エラーがまだ存在する場合は、エラーコードをメモして、保守を依頼してください。</li> </ol>
0115	パワー・スタッカーの安全スイッチが動作しています。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. パワー・スタッカーのテーブルから用紙を取り除いてください。</li> <li>2. エラーがまだ存在する場合は、エラーコードをメモして、保守を依頼してください。</li> </ol>
0710	搬送ユニットオープンエラー	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 搬送ユニットを閉じてください。</li> <li>2. メッセージがまだ存在する場合は、エラーコードをメモして、保守を依頼してください。</li> </ol>
0716	リア(後部)カバーが開いています。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. リアカバーが閉じていることを確認してください。</li> <li>2. メッセージがまだ存在する場合は、エラーコードをメモして、保守を依頼してください。</li> </ol>
0717	トップカバーが開いています。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. トップカバーが閉じていることを確認してください。</li> <li>2. メッセージがまだ存在する場合は、エラーコードをメモして、保守を依頼してください。</li> </ol>

0718	サイドカバーが開いています。	1. サイドカバーが閉じていることを確認してください。 2. メッセージがまだ存在する場合は、エラーコードをメモして、保守を依頼してください。
021A	クリーナー・ユニット再設置エラーが起きました。	1. クリーナー・ユニットを取り外して再取り付けし、クリーナー・ユニットが正しく設置されているか検査してください。 2. エラーがまだ存在する場合は、エラーコードをメモして、保守を依頼してください。
021B	現像剤(デベロッパー)エラーが発生しました。	1. 現像剤ボトルが正しく取り付けられているか確認してください。 2. 現像剤を交換してください。 3. エラーがまだ存在する場合は、エラーコードをメモして、保守を依頼してください。
021D	HR クリーナー・ユニット再設置エラーが起きました。	1. HR クリーナー・ユニットを取り外して再取り付けし、クリーナーが正しく設置されているか検査してください。 2. エラーがまだ存在する場合は、エラーコードをメモして、保守を依頼してください。
021E	フューザー・ユニット再設置エラーが起きました。	1. フューザー・ユニットを取り外して再取り付けし、ユニットが正しく設置されているか検査してください。 2. エラーがまだ存在する場合は、エラーコードをメモして、保守を依頼してください。
021F	現像剤(デベロッパー)を供給 / 排出中です。	1. 現像剤の交換中です。 2. 現像剤の交換以外にこのメッセージが表示された場合、もしくは、エラーがまだ存在する場合は、エラーコードをメモして、保守を依頼してください。
0220	用紙の自動ロードエラーが発生しました(1)。	1. 用紙を再度、セットしなおしてください。 2. 操作パネルの「印刷」スイッチまたは、PF パネルの「AUTOLOAD」スイッチを押してください。 3. エラーがまだ存在する場合は、エラーコードをメモして、保守を依頼してください。
0221	用紙の自動ロードエラーが発生しました(2)。	1. 操作パネルの「印刷」スイッチまたは、PF パネルの「AUTOLOAD」スイッチを押してください。 2. エラーがまだ存在する場合は、エラーコードをメモして、保守を依頼してください。
022D	用紙長セットエラー	1. スタッカーの用紙長ノブが正しくセットされているか確認してください。 2. エラーがまだ存在する場合は、エラーコードをメモして、保守を依頼してください。
0530	ドラム回転エラー	1. プリンターをシャットダウンしてください。 2. プリンターを再立ち上げ後、用紙を再セットしてください。 3. エラーがまだ存在する場合は、エラーコードをメモして保守を依頼してください。エラーコードをメモして、保守を依頼してください。
0535	チャージャー/グリッド電圧異常	
0537	デベロッパー バイアスエラー	
0538	プレクリーンコロナ エラー	
0539	転写電圧異常	
053B	マグロール回転エラー	
053C	トナー供給過剰エラー	
053D	トナー供給不足エラー	
0541	オゾンブローエラー	
0546	BD タイムアウト	
0547	BD エラー	
0548	ミラーモーター アラーム	
054A	ミラーモーター タイムアウト	
054D	CVD エラー	
055B	エンジンコマンドエラー	
055F	CPF/CNPF エラー	
0563	オーバーラン / フレームエラー	
0564	パリティエラー	
0575	CPF/CNP 長エラー	

0577	バッファ・ポジションが上がりすぎています。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 用紙に裂け目、穴、反り、その他の欠陥がないか検査してください。</li> <li>2. 用紙がセンサーを通過しているか確認してください。</li> <li>3. 用紙に問題があれば、それを訂正してください。</li> <li>4. 用紙を再度、取り付けてください。</li> <li>5. エラーがまだ存在する場合は、エラーコードをメモして、保守を依頼してください。</li> </ol>
0578	バッファ・ポジションが低すぎます。	
057D	用紙のスキューを検出しました。	
057E	用紙のスキューを検出しました。	
057F	フューザー・ユニットで用紙のジャムを検出しました。	
0580	パワー・スタッカーで用紙のスタック不良を検出しました。	
0683	トラクター・ユニットの停止位置異常を検出しました。	
0684	トラクター・ユニットのモータ回転異常を検出しました。	
0687	バッファ・ポジションエラー	
0689	RT ポジションエラー(NPRO)	
068A	RT ポジションエラー(PF)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. プリンターをシャットダウンしてください。</li> <li>2. プリンターを再立ち上げ後、用紙を再セットしてください。</li> <li>3. エラーがまだ存在する場合は、エラーコードをメモして保守を依頼してください。</li> </ol>
068B	RT 初期検出エラー	
0697	BR オープンポジションエラー	
0698	BR クローズポジションエラー	
069F	ヒーターランプが故障	
06A3	HR 温度が高い	
06A5	HR タイムアウト	
06A6	HR 温度が低い	
06A9	SF ポジションエラー	
06AA	SF アラーム	
06AE	テーブルタイムアウト	
06C8	LED イレーサーエラー	
06CD	ファンラーム 1	
06CE	ファンラーム 2	
06D0	トナーレベルセンサーエラー	
06D1	用紙長センサーエラー	
06D2	用紙幅センサーエラー	
06D4	STE CON センサーエラー	
06E0	用紙送りドライブエラー	
06E1	プリントドライブエラー	
06E2	フューザードライブエラー	
06E3	スタカードドライブエラー	
07C1	100K クリーニングエラー	クリーニングを実行し、カウンターをリセットしてください。
07C4	CE (技術員) による清掃が必要です。	エラーコードをメモして、保守を依頼してください。
Axxx to Exxx	コントローラーの問題	エラーコードをメモして、保守を依頼してください。
00000000 to FFFFFFFF	コントローラーのブートの問題	

## 用紙ジャムの除去

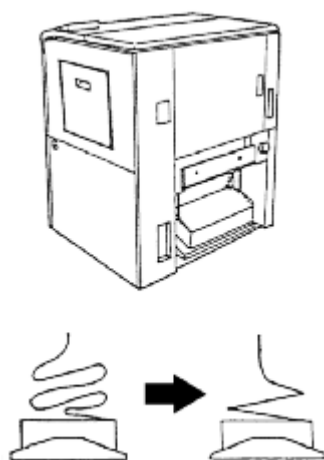
### 用紙ジャムに関する重要事項

用紙ジャムが起きた場合は、用紙経路全体を空にして、用紙を再ロードする必要があります。これを行わないと、印刷位置ずれやジャムの原因になります。

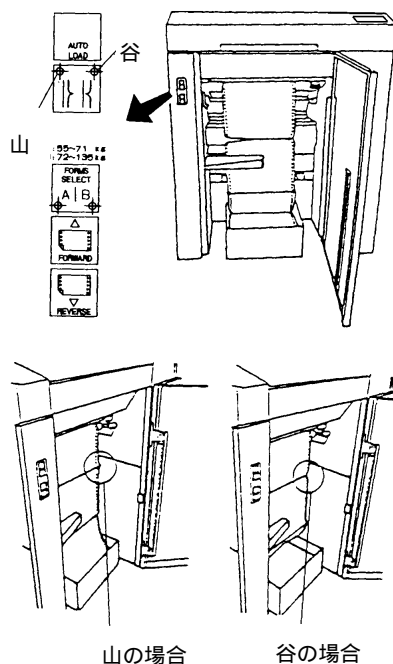
ただし、スタッカー部で用紙長ノブが正しくセットされていないとか用紙の折り畳みが悪いといった要因でジャムを起こしたような場合は、基本的には用紙を再ロードする必要はありません。

スタッカー部のジャムが発生した場合、次のステップに従って、ジャムの修復処理をしてください。

1. STパネルの「DOWN」スイッチを押して、スタッカー・テーブルを下げてください。
2. スタッカー内の用紙をミシン目に沿って折り直してください。

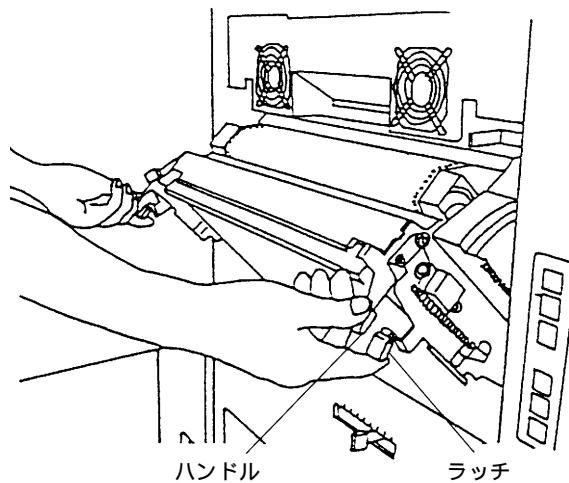


3. フロントカバーを開けてください。
4. 搬送ユニットから出ている用紙の最初ミシン目が“山”か“谷”かを判別してください。
5. PFパネルの“山”“谷”スイッチを押下し、用紙のミシン目の方向を入力してください。



トラクター部のジャム、定着部のジャムなど前項以外のジャムが発生した場合、次のステップに従って、ジャムの修復をしてください。

1. ST パネルの「DOWN」スイッチを押して、スタッカー・テーブルを下げてください。
2. スタッカー内の用紙をミシン目に沿って切り離してください。
3. フロントカバーを開けてください。
4. 用紙をミシン目に沿って切り離してください。
5. 搬送ユニットを開けてください。
6. トラクターのカバーを開けてください。
7. プリンター内の用紙を搬送ユニット側から引っ張り、取り除いてください。
8. リアカバーを 180 度完全に開いてください。
9. 定着フレームの左右のラッチを解除して、両手で定着フレームのハンドルを持ちながら開いてください。



**注意：フューザー・ユニット開閉の際、手をはさまないように注意してください。**

10. フューザー・ユニット前後に詰まっているジャム用紙がある場合は、用紙を引っ張って取り除いてください。

**注意：フューザー・ユニットは高温になっています。ハンドルや断熱シート部以外は手を触れないように注意してください。**

11. フューザー・ユニット内に用紙が詰まって取れない場合には、保守を依頼してください。
12. 両手で定着フレームのハンドルを持ちながら定着フレームを閉じてください。
13. ラッチがかかったことを確認してください。  
注：ラッチが正確にかかっていないと、用紙ジャムを発生させる原因となることがあります。
14. リアカバーを閉じてください。
15. 『用紙のロード』の項に従って、用紙をロードしてください。
16. フロントカバーを閉じてください。



## 用紙の停止位置の確認

用紙の送り方向の印刷位置が 4.2 mm (1/6 インチ) 以上ずれている場合、次のステップに従って、用紙の停止位置を合わせてください。(但し、ジャムの場合は『用紙ジャムの除去』の項に従って、ジャムの修復をしてください。)

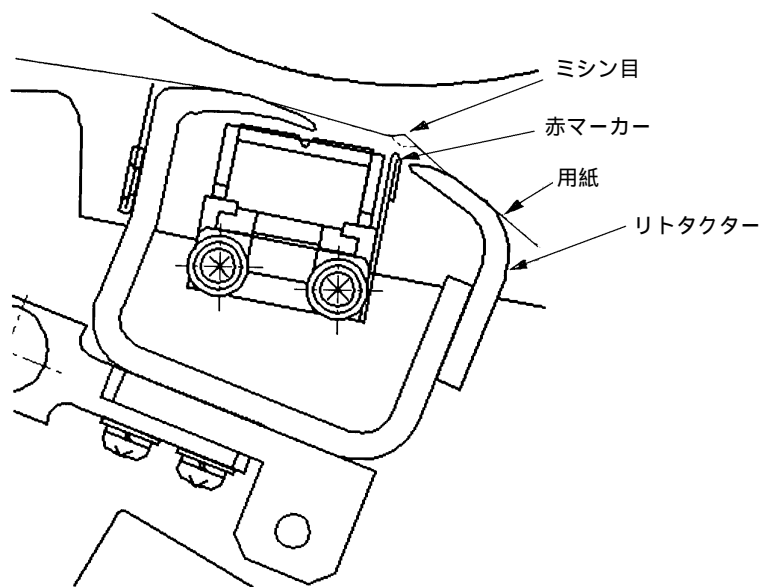
1. 搬送ユニットを開けてください。
2. 用紙のミシン目の位置を確認してください。リトラクター部(搬送ユニットのトラクター下部にあります。)にある赤マーカースと同位置にミシン目があれば正常の停止位置です。ミシン目位置が前後にずれていれば PF パネルの「FORWARD」または「REVERSE」スイッチを押下し、赤マーカースと合わせてください。
3. 搬送ユニットを閉めてください。
4. 搬送ユニットから出た最初のミシン目に合わせて、「PERFORATION (山 / 谷)」スイッチを押してください。ミシン目と「PERFORATION (山 / 谷)」スイッチが合っている場合は、2 回「PERFORATION (山 / 谷)」スイッチを押してください。

注：「PERFORATION (山 / 谷)」スイッチの表示が搬送ユニットから出た最初のミシン目と合っている場合でも、必ず「PERFORATION (山 / 谷)」スイッチを押してスイッチの表示を合わせてください。「FORWARD」または「REVERSE」スイッチを使用するときは必ずこの操作が必要となります。

注：搬送ユニットの開閉はゆっくり行ってください。早く開閉すると装置内に未定着の用紙がある場合、印刷部が乱れたり、欠落する場合があります。

**注意：搬送ユニットを閉める時、ハンドルとラッチレバーの間に指を入れないでください。指を挟む場合があります。**

注：搬送ユニットは左右のハンドルを持って完全に閉めてください。左右のラッチが正確にかかっていないと用紙ジャムを発生させる原因となることがあります。



## 印刷品質の問題

印刷品質の問題の多くは、使用している用紙の種類と、処理しているアプリケーションに直接関係しています。また、プリンターの汚れやサプライ用品 / 消耗品の状態に直接関係している場合もあります。サプライ用品および用紙は正しく保管してください。

詳しくは、75ページの『サプライ用品の保管に関する一般的なガイドライン』を参照してください。

表は、想定される印刷品質の問題と、その問題を解決するための処置について示しています。

表 18. 印刷品質の症状一覧表

現象	処置
スポット・パターンが繰り返される。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリンターを清掃します。84ページの『プリンターの清掃』を参照してください。</li> <li>・ラベル用紙に印刷していた場合は、無地の用紙にテストジョブを印刷して、ラベル用紙がプリンターに残した可能性のある粘着剤を除去します。</li> </ul>
印刷が濃すぎる、または文字が離れすぎる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷濃度の設定値を検査します。必要な場合は、調整してください。</li> <li>・56ページの『印刷濃度の調整』を参照してください。</li> <li>・帯電器、転写器を清掃します。84ページの『帯電器、転写器の清掃』を参照してください。</li> </ul>
印刷が薄すぎる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しいトナーを取り付けていることを確認します。</li> <li>・印刷濃度の設定値を検査します。必要な場合は、調整してください。</li> <li>・56ページの『印刷濃度の調整』を参照してください。</li> </ul>
ミシン目の近くにスポット（白抜き）や色の薄い部分がある。	<p>この問題はプリンターの調整 / 部品交換では解決できません。用紙の折り畳みミシン目、内部ミシン目、または切り抜き部分の近くを印刷するときは、印刷品質が低下することがあります。正しいプリンターの稼動および印刷品質を確保するために、以下の部分は印刷しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・折り畳まれない内部ミシン目からの距離：2.54 mm (0.1 インチ)</li> <li>・折り畳みミシン目からの距離： <ul style="list-style-type: none"> <li>-テキスト、OCR、およびバーコードの場合：8.5 mm (0.33 インチ)</li> <li>-イメージおよび塗りつぶし部分の場合：12.7 mm (0.5 インチ)</li> </ul> </li> <li>・用紙バインダーの穴およびカットからの距離：2.54 mm (0.1 インチ)</li> </ul>
ミシン目に近くない場所にスポット（白抜き）や色の薄い部分がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用紙が滑らかで平らであることを確認します。固まり、凹凸、しわなどがあれば、別の用紙を使用してください。この種の問題は、用紙を不適切な環境で保存したことが原因で起こることがあります。</li> <li>・ラベル用紙に印刷していた場合は、無地の用紙にテストジョブを印刷して、ラベル用紙がプリンターに残した可能性のある粘着剤を除去します。</li> <li>・帯電器、転写器を清掃します。84ページの『帯電器、転写器の清掃』を参照してください。</li> </ul>
印刷に白いしまが入っている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帯電器、転写器を清掃します。84ページの『帯電器、転写器の清掃』を参照してください。</li> </ul>
印刷に濃いしまが入っている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリンターを清掃します。84ページの『プリンターの清掃』を参照してください。</li> <li>・帯電器、転写器を清掃します。84ページの『帯電器、転写器の清掃』を参照してください。</li> </ul>
背景が濃い、または印刷が汚れている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリンターを清掃します。84ページの『プリンターの清掃』を参照してください。</li> <li>・帯電器、転写器を清掃します。84ページの『帯電器、転写器の清掃』を参照してください。</li> </ul>
印刷が正しく位置決めされていない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用紙の位置決めを検査します。57ページの『印刷位置の確認』を参照してください。</li> <li>・必要な場合は、印刷位置を調整します。59ページの『印刷位置の調整』を参照してください。</li> </ul>
バーコードの問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用している用紙の定義を確認します。45ページの『現在設定されている用紙定義の表示』を参照してください。</li> <li>・媒体タイプがバーコードでない場合、バーコード、メディアタイプを使用して用紙を定義します。39ページの『用紙の定義』を参照してください。</li> </ul>

その他の印刷品質の問題がある場合、または処置に従っても問題が解消されない場合。	・ サービス技術員に連絡してください。
---	---------------------

---

## 突発的な故障

プリンターが一定期間満足できる状態で作動しており、突然故障した場合は、以下の項目を考慮してください。

- ・ プリンターは新しいアプリケーションを処理していますか。
- ・ プリンターは新しい用紙を使用していますか。
- ・ 用紙または他のサプライ用品を新しいメーカーから入手しましたか。
- ・ オペレーティング・システムの変更をしましたか。
- ・ IBM AFP プログラムまたは、ホストシステムの構成を変更しましたか。
- ・ プリンターのケーブリングをし直したか、移動しましたか。
- ・ 構成項目を最近変更しましたか。

これらの質問のいずれかに対する返答が『はい』の場合、それが問題の原因になっている可能性があります。システム・プログラマー、サービス技術員、またはアプリケーションの所有者と一緒に問題を解決してください。

---

## 第6章 プリンターの保守

### 章の概要

主操作員は、プリンターの日常的な手入れや保守に関する一部の作業、およびトナーや用紙などのサプライ用品の交換について責任を持ちます。

この章では、プリンターを正常に維持するための作業について説明します。

作業には、以下のものがあります。

- 76ページの『トナーカセットの交換』
- 78ページの『廃棄トナーバッグの交換』
- 80ページの『現像剤（デベロッパー）の交換』
- 83ページの『印刷の確認と装置の清掃』

---

## サプライ用品の保管に関する一般的なガイドライン

プリンターのサプライ用品は、使用前に少なくとも24時間はプリンターの使用環境に置いてください。それ以外のときは、以下の条件を超えない環境にサプライ用品を保管してください。

- 温度：25 ~ 40
- 相対湿度：5% ~ 90%

用紙はその種類によって保管の条件が異なります。用紙は、使用環境に近い温度と湿度の場所に保管してください。用紙が湿度の変化に適応できないと、しわや印刷面に白いスポットが生じることがあります。

以下の条件で用紙を保管されることを推奨します。

- 温度：10 ~ 30
- 相対湿度：30% ~ 65%

温度や湿度が極端な場所は避けてください。このような極端な温度や湿度の場所に長時間置くと、材質が永久的なダメージを受ける可能性があります。また、相対湿度が65%を超える場所に保管すると、印刷品質が低下することがあります。

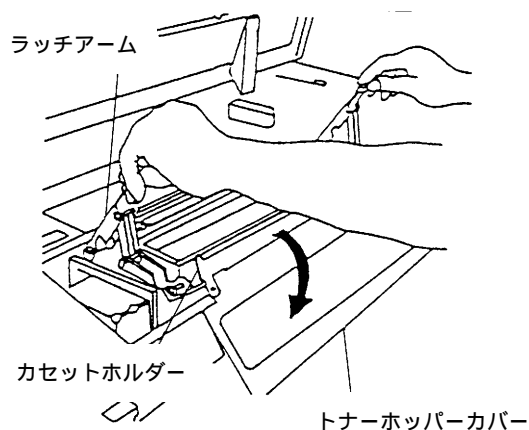
## トナーカセットの交換

トナーカセットは、以下の場合に交換します。

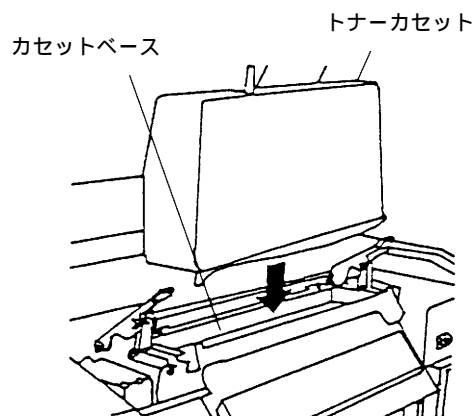
- 次のいずれかのメッセージが表示されている。  
- 0706...トナーギレデス トナーラ ツイカシテクダサイ
- 「点検」ライトがオンになっている。

トナーカセットの交換は、以下の手順で行います。

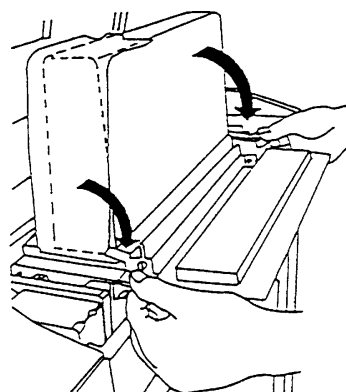
1. 新しいトナーカセットを用意してください。
2. 新しいトナーカセットを数回振ってトナーカセットの中のトナー表面を均一にしてください。
3. トップカバーを開けてください。
4. トナーホッパーカバーを手前に開けてください。
5. 両手でラッチアームを同時に引き上げてください。  
(ラッチが解除されて、カセットホルダーが開きます。)



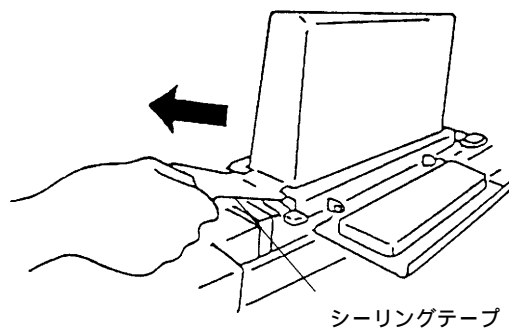
6. トナーカセットをカセットベースの凹部に合わせてセットしてください。



7. 両手でラッチアームを同時に押し下げてください。



8. シーリングテープをトナーカセットから引き抜いて、トナーを補給してください。



9. トナーの補給が完了したら、両手でラッチアームを同時に引き上げてください。  
(ラッチが解除されて、カセットホルダーが開きます。)
10. トナーカセットを取外してください。
11. 両手でラッチアーム同時に押し下げてください。
12. トナーホッパーカバーを閉めてください。
13. プリンターのトップカバーを閉めてください。

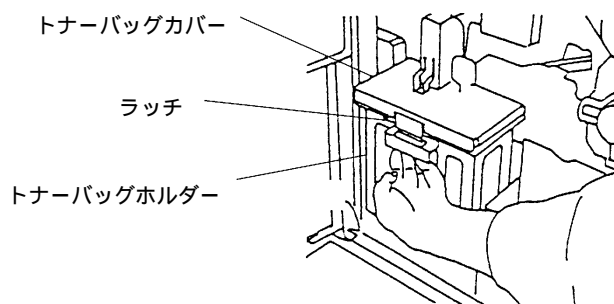
## 廃棄トナーバッグの交換

廃棄トナーバッグは、以下の場合に交換します。

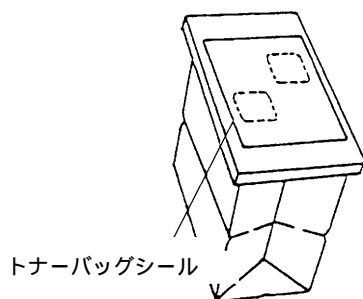
- 次のメッセージが表示されている。  
- 0705 - ハイキトナーボトルヲ コウカン
- 「点検」ライトがオンになっている

次のステップに従って、トナーバッグを交換してください。

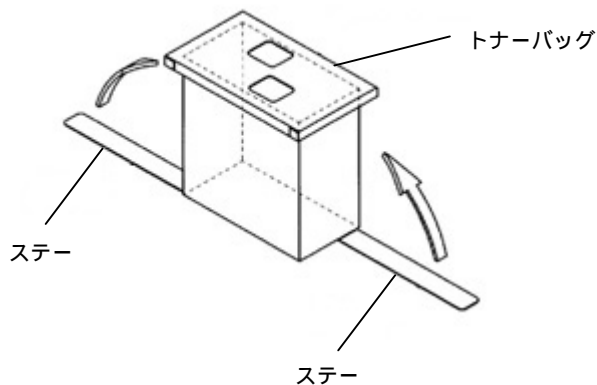
1. サイドカバーを開けてください。
2. ラッチを手前に引きながら、トナーバッグカバーを突き当たるまで開いて、トナーバッグホルダーを手前に倒してください。

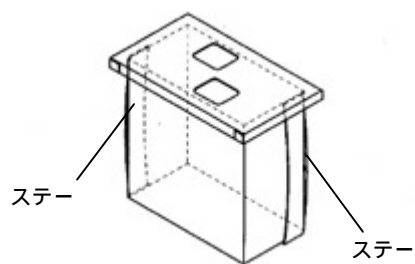


3. トナーバッグを取り出し、トナーバッグの口に付属のトナーバッグシールを貼り、封をしてから廃棄してください。



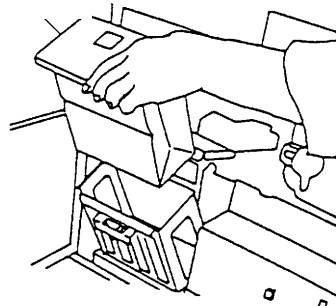
4. 新しいトナーバッグを用意してください。
5. 折り畳まれたトナーバッグを伸ばし、ステーを矢印方向に持ち上げて組み立ててください。





6. 新しいトナーバッグをトナーバッグホルダーにセットしてください。

トナーバッグ



7. トナーバッグホルダーを閉じて、トナーバッグカバーを閉じてください。
8. サイドカバーを閉じてください。



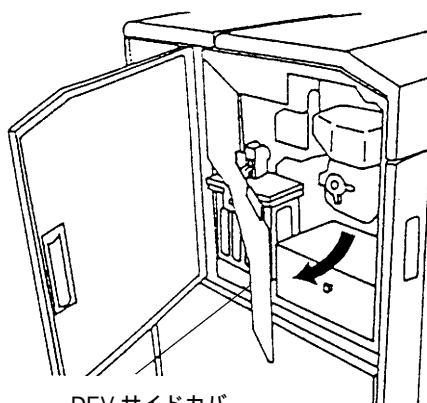
## 現像剤（デベロッパー）の交換

現像剤は、以下の場合に交換します。

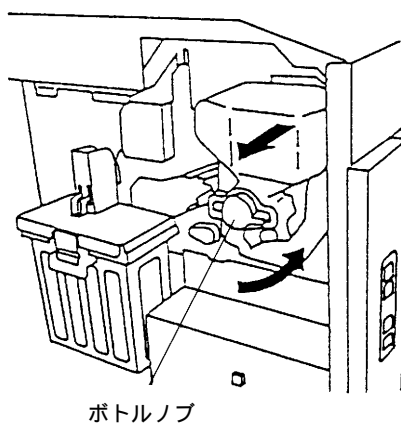
- 次のメッセージが表示されている。  
- 0707 - ADD DEVELOPER
- 「点検」ライトがオンになっている。

次のステップに従って、現像剤を交換してください。

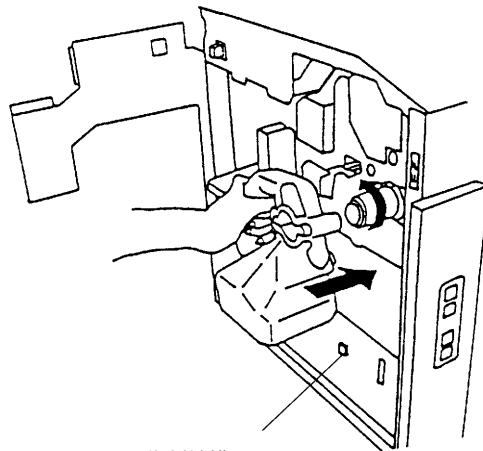
1. プリンターのサイドカバーを開けてください。
2. DEV サイドカバーを開けてください。



3. ボトルノブを反時計方向に約 75°回して、空のデベロッパーボトルを取外してください。

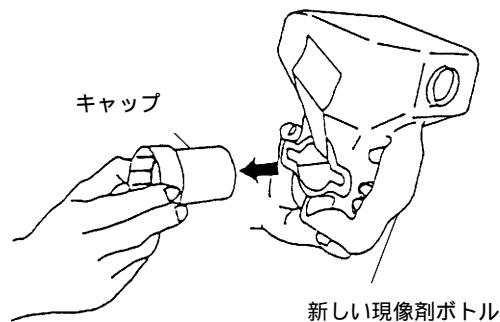


4. 取外したデベロッパーボトルを下向きに取り付けなおし、ボトルノブを反時計方向に約 80°回してください。

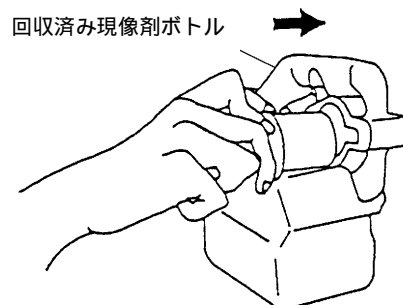


現像剤給排スイッチ

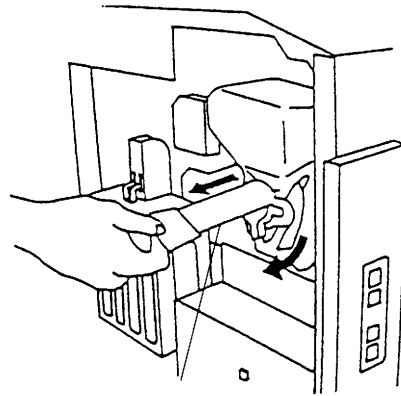
5. DEV サイドカバーを閉めてください。  
注：ボトルノブを正確にセットしないと DEV サイドカバーは閉まりません。 DEV サイドカバーを閉めないで以下の動作はしません。
6. 現像剤給排スイッチを押下してください。  
(現像剤の排出が始まります。)
7. 現像剤の排出が終わったら、DEV サイドカバーを開け、ボトルノブを時計方向に約 80°回転させ、現像剤ボトルを取外してください。
8. 新しい現像剤ボトルを用意してください。
9. 現像剤ボトルのキャップをまっすぐに引っ張って、ボトルの中心から取外してください。



10. 取外したキャップを回収済みの現像剤ボトルに取り付けてください。



11. 新しい現像剤ボトルをボトルノブに逆さに取り付けなおしてください。
12. ボトルノブを時計方向に約 75°回してください。
13. シーリングテープをボトルから取外してください。



シーリングテープ

14. DEV サイドカバーを閉めてください。  
ボトルノブを正確にセットしないと DEV サイドカバーは閉まりません。
15. 現像剤給排スイッチを押下してください。  
(現像剤の投入が始まります。)
16. プリンターのサイドカバーを閉じてください。  
注：空になった現像剤ボトルは、そのまま DEV ダクトに取り付けた状態で保管してください。  
次回の現像剤の交換時に使用します。

使用済みのトナーカセット、トナー、現像剤、現像剤ボトルは、法令、条例に従って産業廃棄物として処理処分をお願いします。

下記に種類、特性を示しますので参考にしてください。

名称	種類(コード)	形状	重金属等
トナーカセット	排プラスチック(06)	固形	無
現像剤ボトル と現像剤	排プラスチック(02) 金属くず(12)	固形 固形	無 無

---

## 印刷の確認と装置の清掃

印刷品質および操作上の問題を防ぐために、定期的に印刷の確認と装置の清掃が必要となります。項目と周期については、下表を参考にしてください。

表 19. プリンターの確認と清掃項目

項目	周期
印刷品質の確認	毎日（始業時） 印刷品質を特に重視する業務の前など
用紙ホッパーの清掃	毎日（終業時）
用紙スタッカーの清掃	毎日（終業時）
帯電器の清掃	毎日（始業時）
転写器の清掃	毎日（始業時）
トナーホッパー周辺の清掃	トナー補給時
トナーバッグ周辺の清掃	トナーバッグ交換時

---

## 印刷品質の確認

次のステップに従って、印刷の確認を行ってください。

- 『用紙のロード』の項に従って、用紙を取り付けてください。
- 数ページの印刷を行った後、印刷を停止させてください。
- フロントカバーを開けてください。
- 搬送ユニットを開き、用紙の印刷結果を確認してください。  
搬送ユニットの開閉はゆっくり行ってください。早く開閉すると装置内に未定着の用紙がある場合、印刷部が乱れたり、欠落する場合があります。  
この時見える、用紙上のトナーは未定着です。手などで触れると印刷部が乱れたり、手などにトナーが付着します。
- 印刷位置がずれている場合は72ページの『用紙の停止位置の確認』の項に従い、用紙の停止位置を合わせてください。
- 印刷濃度の変更、印刷位置の変更を必要とする場合は、56ページの『印刷濃度の調整』以降を参照してください。
- 搬送ユニットを閉めてください。
- フロントカバーを閉めてください。

## プリンターの清掃

### 用紙ホッパーの清掃

次のステップに従って、用紙ホッパーの清掃を行ってください。

1. フロントカバーを開けてください。
2. 用紙が搬送ユニットに取り付けてある場合は、搬送ユニットから用紙を取外して、用紙箱を用紙ホッパーから取り出してください。
3. 電源をオフにしてください。
4. 用紙ホッパー内の床及び装置上に堆積している紙粉あるいはトナーを掃除機で吸い取ってください。
5. フロントカバーを閉めてください。

### 用紙スタッカーの清掃

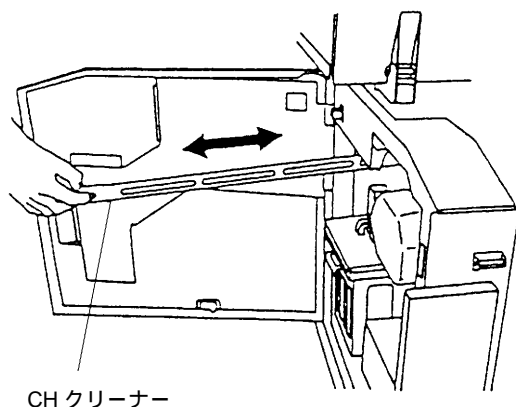
次のステップに従って、用紙スタッカーの清掃を行ってください。

1. スタッカー・テーブル上に用紙がある場合は、用紙を取り出してください。
2. STパネルの「DOWN」スイッチを押下し、スタッカー・テーブルを最下部まで下げてください。
3. 電源をオフにしてください。
4. スタッカー・テーブル上の紙粉などを掃除機で吸い取ってください。
5. トナーなどがこびりついている場合は、少量の水を含ませた布で拭き取ってください。
6. 電源をオンにしてください。
7. STパネルの「UP」スイッチを押下し、スタッカー・テーブルを最上部まで上げてください。
8. 電源をオフにしてください。
9. スタッカー・テーブル下部の紙粉などを掃除機で吸い取ってください。

### 帯電器（コロナ・チャージャー）の清掃

次のステップに従って、帯電器の清掃を行ってください。

1. サイドカバーと DEV サイドカバーを開けてください。
2. CHクリーナーを矢印方向に2,3回往復させてください。

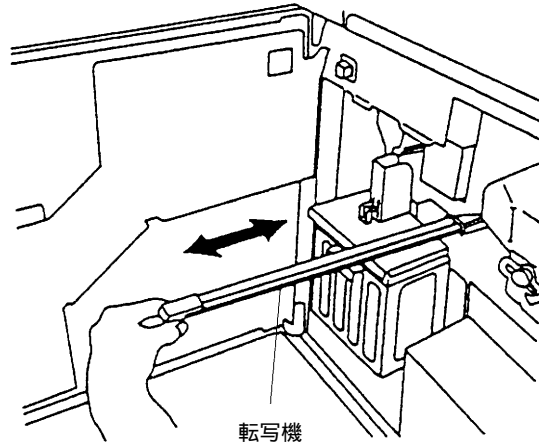


3. CHクリーナーが止まるまで押し込んでください。
4. サイドカバー、DEV サイドカバーを閉じてください。

### 転写器（トランスファー・ユニット）の清掃

次のステップに従って、転写器の清掃を行ってください。

1. サイドカバーと DEV サイドカバーを開けてください。
2. 転写器を矢印方向に 2, 3 回往復させてください。



注：搬送ユニットは閉めたまま行ってください。開けた状態では転写器が引き出せません。

3. 転写器が止まるまで押し込んでください。
4. サイドカバー、DEV サイドカバーを閉じてください。

### トナーホッパー周辺の清掃

次のステップに従って、トナーホッパー周辺の清掃を行ってください。

1. トップカバーを開けてください。
2. トナーホッパー周辺に付着しているトナーを掃除機で吸い取ってください。
3. トナーがこびりついている場合は、少量の水を含ませた布で拭き取ってください。
4. トップカバーを閉じてください。

### トナーバッグ周辺の清掃

次のステップに従って、トナーバッグ周辺の清掃を行ってください。

1. サイドカバーを開けてください。
2. トナーバッグ周辺に付着しているトナーを掃除機で吸い取ってください。
3. トナーがこびりついている場合は、少量の水を含ませた布で拭き取ってください。
4. サイドカバーを閉めてください。